

久慈市議会市民共同会派行政視察報告

1, 行政視察の行程

- 1) 日 時 平成 27 年 11 月 4 日 (水) ～ 平成 27 年 11 月 5 日 (木)
- 2) 場 所 宮城県白石市及び岩手県矢巾町 他
- 3) 参加者 久慈市議会 市民共同
高屋敷英則、宮澤憲司、畑中勇吉、小倉利之

2, はじめに

私たち、市民共同のメンバーは2日間の日程で宮城県白石市と岩手県矢巾町を視察しました。主な視察内容は、現在久慈市の課題とされております地区公民館施設の「指定管理者制度について」の先進地である白石市と三陸沿岸道路（久慈道路）に予定されております「道の駅」に有効かつ利用効果の大きい「スマートインターチェンジ」整備事業に取り組んでおり完成間近な矢巾町を視察してきましたので報告します。

また、気温も 20℃越えの好天にも恵まれたことや公共交通機関の貸し切りということもあり、栗原市の九戸神社や紫波町オガール内の商業施設や町営図書館等を見学してまいりました。

3, 視察報告

3-1 「指定管理者制度について」

- ア), 研修場所 宮城県白石市
- イ), 研修日時 11月4日(水)
14時00分～16時00分
- ウ), 白石市議会 職員 市議会議長
行政改革推進室係長
議会事務局



写真-1 白石市本庁舎正面玄関

佐久間儀郎、
岡崎裕也
阿部秀行

(1) 議場の視察

定刻より早めに到着したことで議場を見学させていただいた。東日本大震災では壁や老朽化していた釣り天井が落下するなど議場がかなりの被災を受けたとのことでした。

白石市 35,700 人の人口で平成 23 年 7 月より議員定数も 18 名 (3 名減) の議員で構成されており、代表質問はなく質問者は当市で行っている再質問席で行っているとの事でした。



写真-2 白石市本会議場

議長のおいさつ

歓迎のご挨拶のあと、東日本大震災のお見舞いと一日も早い復興を祈願する言葉で出迎えていただいた。

また、琥珀の産地であること、NHK連ドラ「あまちゃん」を通じ久慈市のことも熟知しており親近感を覚えた。

昨年で市制施工60周年の白石市ということですが久慈市と同様、年々人口も減り消滅可能性都市のリストに入ったとの事から人口減少に歯止めをかけるため市の総合戦略を提出したという事でした。

「指定管理者制度」については行政改革の一環として平成13年6月から取り組んでいるとのことであった。



写真-3 挨拶をする白石市議会議長と市職員

(3) 白石市と久慈市の比較

白石市は「人・暮らし・環境が生きる交流拠点都市づくり」を掲げ片倉小十郎公築城の白石城を中心に地方創生に取り組んでいる都市である。人口規模は下表に示す通りほぼ同等であり、また面積は白石市 286.47km² に対し久慈市 623.50km² と約 2.2 倍となっている。しかし、当市は 80%以上が山林であり平場面積は白石市の約半分程度である。その他に、主な観光施設、物産、イベントについて簡単に比較してみた。

表-1 白石市と久慈市の比較

| 項目 | 白石市 | 久慈市 |
|--------|--|--|
| 人口 | 35,701人(H27.9) | 36,760人(H27.9) +1,059人 |
| 面積 | 286.47km ² | 623.50km ² +337km ² |
| 主な観光施設 | 白石城 検段屋敷(材木岩) 鎌先・小原温泉 白石スキー場 ホワイトキューブ 弥次郎こけし村 | 小袖海岸 海女ちゃん 琥珀 小久慈焼き 新山根温泉 平庭スキー場 もぐらんぴあ水族館 久慈溪流・滝ダム 他 |

| | | |
|--------|--|---|
| 主な物産 | 白石温面 白石和紙 乳製品 日本酒 もろきゅうり 凍み豆腐 干し柿 | まめぶ汁 琥珀装飾品 乳製品・化粧品 日本酒&ワイン 短角牛 海産物（ウニ・あわび） 南部せんべい |
| 主なイベント | 5月 全日本こけしコンクール 9月 しろいし蔵王高原 マラソン大会 10月 鬼小十郎まつり | 7月 久慈港まつり 8月 もぐらんぴあ駅伝大会 6・8・10月 平庭高原闘牛大会 9月 久慈秋祭り |

白石市よりご提供していただいた資料と対比した形で列記したが、当市の観光アイテムはまだまだ多くあるわけですが、ほぼ似たような事に双方とも取組んでいることがわかる。

次に指定管理者施設についても比較した。

表-2 指定管理施設の導入状況の比較

| | 白石市 | 久慈市 |
|-----------------------|-------|------------------|
| 地区公民館 | 8 施設 | 0 施設 |
| 体育館、文化施設、コミュニティセンター施設 | 8 施設 | 17 施設 (55 施設) |
| 福祉施設 | 3 施設 | 12 施設 |
| 観光等施設 | 14 施設 | 12 か所 |
| 合計 | 33 施設 | 41 施設 (79 施設) |

※ただし、（ ）内は無人の地区公園、集会施設を含む

このように、指定管理施設そのものは久慈市の方が多くありますが支所を含め地区公民館の指定管理者は当市では残念ながら“0”であります。

昨年度、当市でも指定管理者制度を取り入れようとしていましたが、合意に至らず流れた経緯もありますので、その要因と指定に向けた課題や解決方法について視察したので報告します。

4. 視察報告

1) 指定管理者制度導入まで

これまでの社会的背景として、バブル崩壊後の経済低迷による財政悪化からの脱却を図るため社会改革・構造改革の一環として様々な施策が小泉内閣から打ち出され、構造改革特区とか三位一体改革の波に乗って平成13年6月にスタートした。

この年経済諮問会議において「今後の経済財政運営及び経済社会の構造改革に関する基本方針（骨太の方針）

のモットーとして「民間でできることは民間に」ということから地方自治における規制緩和及び公務市場開放の主要施策としての方向性が示されたことで平成14年12月には総合規制改革会議「規制改革推進に関する第2次答申」を受けて指定管理者制度創設に向けた議論がされ、平成15年3月には指定管理者制度導入の方針が閣議決定され地方自治法の一部を改正する法律が改正され平成15年の9月から施工された。

指定管理者に係る公の施設の条項については地方自治法の第244条を確認願いたい。このように国の動向とか地方自治法の改正に伴い平成16年6月白石市公の施設における指定管理者の指定の手続き等に関する条例を制定し平成17年4月に指定管理者移行を目標とし手続きを進めてきた。

2) 指定管理者施設の状況

表3-2の通り地区公民館8施設、体育等施設8施設、白石城などの観光施設17施設を指定管理している。

特に公民館については戸籍や住民票の交付など事務連絡所機能があり市職員2名を配置していたが指定管理者導入にあたりこの事務連絡所機能について廃止した。

中央公民館は市の教育委員会直轄となっており生涯学習課の中に地域支援係を設置し指定管理者施設公民館をサポートしている。

3) 市役所と指定管理者との係りと業務範囲（契約内容）

戸籍や住民票の交付など事務連絡所機能は廃止し、郵便局に交付をお願いしている。また、社会教育や生涯学習にか



写真-4 説明をする白石市の担当者



写真-5 質問をする高屋敷代表と久慈市議団

かわる事業については指導者やリーダーを派遣するなど中央公民館の生涯学習課から派遣するなど従来市で管理していた体系を保持しつつ民家主導へと移行を図ってきた。

指定については「公募」という形ではなく「特定」という形をとってきたということです。久慈市でも同様の指定方法によることで現在の地域づくり形態・母体を大きく変化させることなく移行できるし既存の地域づくり団体を生かせるのではないかと感じました。

表-3 市役所と指定管理者（公民館）の役割分担表

| 市生涯学習支援係 | 指定管理者 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区公民館運営の相談に関する事 ・ 地区公民館事業の支援に関する事 ・ 地区公民館事業推進の指導助言に関する事 ・ 地区公民館に関係のある機関、団体との連絡調整に関する事 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理に関する業務 ・ 社会教育法第 22 条に掲げる業務（講座、講演会、スポレク等生涯学習事業） ・ 施設の利用許可に関する業務 ・ 利用料金徴収に関する業務 ・ 教育委員会が必要と認める業務 |

4) 指定管理者制度導入前後の住民の反応と職員体系

導入にあたり地域住民の移動拠点であることから地域の受け皿作りの支援体制について大変苦労したということであった。

これは、近隣市町村 2 市 7 町ある中で早い導入でもあり参考となる市町がなく当時の職員も苦労されたということです。

地域住民も当市と同様、指定管理者に移行することにより不安や不満もあったということですができるだけスムーズに進めるために納得いくまで地域住民と協議を重ねてきたということでした。もちろん指定管理したからといってすべて任せるということではなく生涯学習課の地域支援係が当初から 2 年間サポートし地域でできることは地域でできる体制を徐々に整えてきたという事です。

有償人員は平均 1.5 人であり現地視察報告とも重複するが指定管理第 1 号の越河（こすごう）公民館は現在、常勤の事務長 1 名、4 時間勤務の臨時職員 1 名を雇用している。合計 2 名（1.5 名）で管理運営している。

5) 指定前後の決算については、今回のテーマである地区公民館に絞り比較しました。

表-5 指定管理者施設の状況と決算の比較表

| | 施設の名称 | 指定管理者名 | H16 決算 | H24 決算 | H25 決算 | H26 決算 |
|---|--------|----------|---------|--------|--------|--------|
| 1 | 越河公民館 | 地域振興会 | 15, 275 | 4, 595 | 4, 609 | 4, 771 |
| 2 | 斎川公民館 | まちづくり協議会 | 20, 621 | 4, 463 | 4, 476 | 4, 610 |
| 3 | 大平公民館 | 運営会議 | 10, 410 | 4, 482 | 4, 496 | 4, 626 |
| 4 | 大鷹沢公民館 | 地区会議 | 19, 152 | 4, 662 | 4, 673 | 4, 819 |
| 5 | 白河公民館 | 振興会議 | 17, 551 | 4, 536 | 4, 549 | 4, 690 |
| 6 | 福岡公民館 | 地区民の会 | 11, 867 | 4, 856 | 4, 864 | 5, 012 |

| | | | | | | |
|---|-------|-------|---------|--------|--------|--------|
| 7 | 深谷公民館 | 運営委員会 | 11,811 | 4,490 | 4,503 | 4,603 |
| 8 | 小原公民館 | 地区振興会 | 20,874 | 4,434 | 4,446 | 4,599 |
| | 合 計 | | 127,561 | 36,518 | 36,616 | 37,730 |

指定管理者制度への移行当初の指定期間の契約年当初3年であったが、事業が軌道に乗ってきたという事もあり現在では5年の指定期間とした。

表-5の比較表でも一目瞭然だが平成16年の市役所の管理体制時と比較しますと事業費ベースで約1/3になっており、したがって1施設10,000千円/年の経費節減を果たしたことになる。

その他の体育施設については従来の管理委託から指定管理者委託に移行しただけであり事業費自体の増減は少ないようである。

駐車場管理については公募の方式をとっており指定期間は3年ではありますが、指定管理費以上の収入をあげており市に納付していただいている。

いずれにしても平成17年からスタートしてきた指定管理者も10年間経過したわけだが自主的な活動が活発に行われてきているということです。

6) まちづくり交付金事業

地域の伝統文化や地域資源を生かした地域活性化のための事業や、地域コミュニティの活性化が図られる事業など、地域の特性を生かした「市民の主役のまち」の実現を支援するため、平成25年度より「白石市まちづくり交付金」を創設し昨年度は12事業の申請がありすべて採択した。

例として、名所旧跡看板設置事業、桜並木整備事業、天然記念物「逆さケヤキ」歩道整備事業などの申請があった。

7) 今後の対応として

今後も市として継続的な支援として、事業者の創意工夫を引き出す指定管理者本来の趣旨に沿った支援を継続するとともに指定管理者におきましても地域の課題は何なのか、今施設に何が求められているのかを考えていただくことで業務を柔軟に組み立て施設を利用する人々のニーズを常に探り自治体に対し地域の課題解決方法を一緒になって考えていく。そんな関係を築いていくことが今後求められることでもあるし必要だと考えているとのこと。

今後も住民ニーズや課題解決に応える有効な手段として指定管理者制度については最大限活用していきたいということでした。

その他の質問

質問1：指定管理者導入で指定管理費が1/3になった一番の要因はなにか

回答1：人件費が大きい

質問2：各種事業で有償のスタッフ以外の日当の扱いはどのようにしているか

回答 2 : 各指定管理者に一任している。事業を展開する中で謝礼金としてお支払いする場合もある。

質問 3 : 雇用（人選）はどうしているのか

回答 3 : 基本的には任せているが、とはいっても中々人材もないわけでありまして、当初一度リタイヤされた方とか時間のある方にお問い合わせできないのかということで進めてきたということを知っている。

質問 4 : 戸籍関係についても一度伺いたいのが郵便局とか農林振興センターに委託しているということでしたが市の職員はいるのか

回答 4 : 郵便局に委託するとか近くに農林課の市職員がいる農林振興センターなどで対応しているところもある。だいたい市役所に来るんですが住民票だけほしいとかの市民は各地区公民館に行くようだ。

質問 5 : まちづくり交付金事業は市単独で行われているのか

回答 5 : 市単独で交付し金額は多額ではなく小規模なものを対象としている。

質問 6 : 旧市町村単位で作られた公民館ということだが有償の館長は地元採用なのか

回答 6 : 地域のことわからない職員では困る場合もあると思うので、地元採用を基本にしている施設が多い。

質問 7 : 指定管理団体は任意の団体か

回答 7 : 任意の団体だ

質問 8 : 地区毎の人口は

回答 8 : 越河地区 1500 人、斎川地区 1000 人、大平地区 2700 人、大鷹沢 2400 人、白川地区 1600 人、福岡地区 5900 人、深谷地区 1600 人、小原地区 800 人

質問 9 : 久慈には集会施設があるがこちらへの補助金はないのか

回答 9 : 建物を建てる時とか修繕費等は補助する場合もあるが運営費への補助はない

質問 10 : 久慈市では過去に指定管理者制度を取り入れようと試みたが合意に至らずに流れた経緯がある。それは社会教育主事や図書館書士のような将来にわたる社会教育がされないのではないかとということが懸念された結果である。このような心配の声はなかったのか。

回答 10 : 説明の中でも少し触れたが中央公民館の中に生涯学習課がはいておりその中に地域支援課を設けている。そちらから派遣要請を受ける形で相談や指導に訪問している。週に 1 回程度の往訪である。

質問 11 : 公民館の指定管理者制度というのは行政主導で行われたのか地域のまちづくり協議会からの要望があって行われたのか

回答 11 : 地方自治法の改正から行政主導で行われてきた。全国的にも財政的な厳しい状況のなかで地域のことは地域でやるという流れの中で行われたものである。今は補助金等を助成しながら良きパートナーとしてやっていこうということで構築してきた。

質問 12 : 資料見て感想なんですけど、決算が 1/3~1/4 に減っているが人口規模を考えたとき本当に住民の満足度を保持できるのか疑問に思ったがどうか。

回答 12：制度導入前や導入当初はあったと聞いているが今はない。ただし、災害発生時は各公民館に職員が出向するという体制は別枠でできている。

質問 13：8 地区公民館の中でもうまくいっているところ、そうでないところとまちまちだと思うが市としての指導助言の状況はどうか

回答 13：市を退職された方や行政に精通しているかたが引き継いで指定管理協議会を引っ張っていることや、制度導入以来 10 年経過していることでだいたい軌道に乗ってきている。

質問 14：行き詰っている公民館はないか

回答 14：聞いていない、ただしどの公民館も資金面での悩みはあろうかと思う。役所としても行政コストを削減しなければならないということからスタートした事業なので中々指定管理料を上げるかというところもいかない。

そういうところから、まちづくり交付金を有効に活用していただきたいと考えている。

質問 15：天然記念物の中で「逆さケヤキ」というのがあるがその由来は？興味があるので教えてほしい。

回答 15：樹高は 22 メートル、幹周は最大で 2.25 メートル、枝張りは東西 36 メートル、南北 40 メートルにも及ぶ壮大な樹容を誇っている。

樹齢は推定 300 年程。白石市大平中目字嘉右衛門山神山地内、かつて小原方面に通ずる旧山道が通っていたところに立っている。逆さケヤキという名前は、源義家のケヤキの杖が逆さに活着したものだという言い伝えによるもの。



次に越河（コスゴウ）公民館を訪問し意見交換してきたので状況写真を添付します。



久慈市議会市民共同会派所管事項調査

<研修報告>

久慈市議会 市民共同

高屋敷英則、宮澤憲司、畑中勇吉、小倉利之

1. 研修テーマ 「宮城県栗原郡九戸神社 訪問」

ア、研修場所 宮城県栗原市栗駒稲屋敷字笹屋敷下

イ、日時 11月5日(木) 10時30分～11時00分

【視察報告】



九戸城主「九戸政實」公の首級清めの池と九戸神社を参拝してきた。九戸城（現二戸市福岡城）城主左近将監政實は南部藩随一の豪者と呼ばれた勇将であった。

南部家（盛岡）は、第26代の後継者選定について2派に分かれて紛争があり、後継者は田子九郎信直に決定したが、九戸政實との反目が深刻化した。後事を心配した信直は前田利家を介し、秀吉に忠誠を誓い、その代償として信直は領主として身分が保障された。信直に反逆した「政實」は秀吉麾下の大軍と戦うことになったとのことである。

南部家紛争～九戸城落城の発端である。

南部家（盛岡）は、第26代の後継者選定に



総大将三好中納言秀次、討手の大将蒲生氏郷・堀尾吉晴・浅野長政・井伊直政等率いる6万5千の兵力に、政實率いる僅か5千の手兵・・・結果は明白であった。

秋も深まるなか早期終戦を計る蒲生氏は政實以下8名をおびき出し捕まえ、天性

19年9月20日のこの地で斬首され、この泉で首級を洗い、遺骸を埋めたところに塚を立てたとされている。明治初年ごろ遠田郡の行者、某、九戸政實の霊夢により訪ね荒れ果てた草むらの中から塚を見つけ碑を建て供養したのが九ノ戸神社といわれている。

近年では、目・鼻・耳・口の疾病の神として地域住民の深い信仰を受けているということだった。(参考：栗駒町教育委員会掲示板 H13.3 より)

【視察所管】

「政實」以下8名の武将の中に久慈備前の守もいたのだろうと思うと、いたたまれない。政實一行は9月8日出発し、三迫に到着したのは9月17日、そして9月20日に処刑されるまでの13日間見世物にさらされたと聞く。

500年前は地位と権力を奪取するため手段を選ばない、いわば邪魔者は消すという戦国時代の末期。行為は現代の某国と何ら変わらないわけだが、その時代を経て現代がある。全世界の垣久平和を強く念願するものである。



久慈市議会市民共同会派所管事項調査

<研修報告> 久慈市議会 市民共同

高屋敷英則、宮澤憲司、畑中勇吉、小倉俊之

1. 研修テーマ 「スマートインターチェンジ整備事業について」

ア、研修場所 岩手県矢巾町

矢巾町議会・職員

議長 廣田光男 道路都市課係長 佐々木芳満

議会事務局 藤原和久

イ、 日時 11月5日(木)14時30分～16時

【研修所感】

- ① 矢巾町のスマートインターチェンジ（IC）設置の取り組みは、岩手医科大学付属病院誘致に伴う病院等への時間短縮による救急患者対策を考えての誘致で平成19年矢巾庁内関係課で協議し、県要望したのが始まりだった。平成25年6月11日国土交通省より認可され事業開始となる。事業の全容が見えてきたが、この取り組みで三陸沿岸道のパーキング、道の駅、IC設置等に応用できるものがあると考え研修させていただいた。
- ② 高速自動車国道のパーキング設置基準は、50Km区間に1カ所であると伺っている。この東北各地のパーキングは東日本大震災の時は、避難や後方支援拠点として大きな役割を果たしている。当地域に設置される三陸沿岸道のパーキングも市街地にほど近くICも国道や主要地方道への連結が短距離で実現出来れば多様なメリットが期待できる。
- ③ 久慈広域で今、道の駅を計画検討している。道の駅の産直用地造成など費用負担は当然に地方自治体だと思うが、高速自動車国道から乗り降りのインターチェンジ、パーキングの配置が当地域の道の駅と効果的配置となれば交流人口の拡大、当地区の資源、観光発信拠点としてより発展するのではと感じた。
- ④ 矢巾スマートICの建設費用負担は、高速道からETC料金所まではネクスコ東日本で負担し、高速料金所から市道、県道までの接続区間は市、県等で負担することの説明であった。三陸沿岸道は高速料金が発生しないため高速道が通行止めなんかの時もETC車でなくてもすべてのICから乗降できるメリットがある。久慈地区で計画の道の駅が三陸沿岸道のパーキングに設置出来て、そのパーキングエリアからICが建設されれば最良と思うが、それができないのであれば、三陸沿岸道から降りたIC道路の登り下りの接続する国道、主要地方道との接続地点付近が有効と思われる。矢巾スマートICでは、救急患者輸送をスマートIC設置の大きな理由としつつも将来的にはIC沿線に産直など観光発信拠点の整備も考えているようである。



久慈市議会市民共同会派所管事項調査

<研修報告> 久慈市議会 市民共同

高屋敷英則、宮澤憲司、畑中勇吉、小倉俊之

【研修テーマ】 「オガール 紫波町図書館 訪問」

ア、研修場所 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前2丁目3-3
オガールプラザ中央棟 1F

イ、日時 11月5日(木)12時30分～13時30分

【視察報告】

栗原郡を後に次の視察地である矢巾町に向かう道すがら平成24年8月31日開館した紫波町図書館を訪問しました。

当該図書館は平成24年6月20日オープンしたオガールプラザの中央棟1Fにある紫波町図書館であります。

同町出身者であり文豪あるいは音楽家としても有名な野村胡堂生誕130年目の平成24年に新設されました。中央公民館内にあった蔵書と胡堂文庫から紫波町図書館へと寄贈され「知」のバトンタッチされた形であります。

「オガール」の意味はフランス語で「駅=ガール」そして子供が成長する事を「おがる」これを抱き合わせて「オガール」と命名したとのこと。場所は、JR紫波中央駅の東側に位置しサッカー場や屋内体育館が併設されている。非常にアクセス性もよく小・中・高生やオガールプラザ利用者、一般住民、はたまた隣接する他市などからも訪れるほどの人気であり、平日にも関わらず多くの方が利用していました。

補助金頼みではなくPPPやPFIで成し遂げた公民連携事業の新しい流れを呈したことになります。

運営の3本柱は

- 1,子供達(0歳から～高校 生まで)と本をつなぐ。
- 2,紫波町に関する地域資料を、収集・保存する。
- 3,紫波町の産業支援をする。



各種データ

| | | |
|-----------------|-------------------|---------------------|
| 蔵書数 | 一般書 | 52,590 冊 |
| | 児童書 | 30,360 冊 |
| | レファレンス | 850 冊 |
| | 地域資料 | 5,430 冊 |
| | C D | 570 枚 |
| | 計 | 89,800 冊 |
| 閲覧座席数 | 一般 | 74 席 |
| | 児童 | 34 席 |
| | 読書テラス | 18 席 |
| | 学習塾（交流館中 スタジオ） | 30 席 |
| インターネット検索用端末 | | 3 台 |
| データベース検索用端末 | | 2 台 |
| 管内資料検索用端末 | | 3 台 |
| 自動貸出機 | | 1 台 |
| 図書館延床面積 | 総面積 | 1,440m ² |
| | 内閲覧スペース | 約 900m ² |
| 紫波町図書館基本構想・基本計画 | | PDF (2.2MB) |

※2015.3.31 現在のデータ

他に、2万冊が倉庫に眠っているとか。

【所感として】

- 1, 交流施設や集合施設も併設されており読書しながらの飲食OKのテラスがあり天井も高くリラックスした感じで読書ができる。
- 2, 図書館を中心に、エコタウンが形成され都市計画整備も急速に発展しており、子供から大人までだれもが身近に利用できる施設であること。
- 3, 地元産材を活用し、また太陽光など自然エネルギーを活用したことでサイクルコストが安価であること。
- 4, 料理教室やサークル活動ができるスペースがあること
- 5, 閉館時でもロッカーの活用で予約した本を借りられること
- 6, 図書カード（カラー）はリライト式で繰り返し書き換えが可能
- 7, 自給率 170%の町自慢の産直施設「紫波マルシェ」が隣接していること
- 8, 中庭では多彩なイベントや交流スペースがあり空と大地の空間と木目調のオガールプラザがありフラット感あり落ち着く

【おわりに】

以上であります、久慈市で現在検討している駅中図書館の建設にあたりヒントがあるのではないかと思います。

たまたまではありますが、隣接するサッカーコートに久慈高校サッカー部の皆さんが練習試合に来ていました（偶然）。

突然伺ったにも関わらず図書館職員の方がさわやかな対応をしていただきました。感謝です。

昼食時間に立ち寄った「オガールプラザ」の短い研修でした。事前の下調べもないまま飛び込んだので詳細な報告は出来かねますが、いずれ「エコ」に拘った空間であることと官民共同とはいいつつ民間主導が大きいことが特徴的です。久慈駅は「あま

ちゃん」でもシンボリックな空間でもあるわけですが「オガールプラザ」の地元を生かした特徴ある図書館を見習い最初に建物ありきではなく、何を収納するのか？どんな活動するのかを皆で議論を煮詰めたうえで箱物を整備することで作って終わりという従来の補助金活用ではない形で作っていききたいですね。



